

第53回 日本人工関節学会 ランチョンセミナー5

# Reimagining Knee Restoration with the combination of implant, technique and technology

演 者

**Dr. Ryan Nunley,**

Barnes-Jewish West County Hospital, Washington University, US

座 長

**杉本 和隆** 先生 苑田会人工関節センター病院 病院長  
**道下 和彦** 先生 JCHO 湯河原病院 副院長

開催日時

2023年 **2月17日** (金) **12:00 - 13:00**

場 所

**第5会場** パシフィコ横浜ノース

※ 本学会のランチョンセミナーは整理券制です。(配布場所：パシフィコ横浜ノース1F 総合受付)

本セミナーは、日本整形外科学会教育研修講演としていずれかの単位が取得できます。

認定単位：日本整形外科学会専門医資格継続単位 (N)  
必須分野：[1] 整形外科基礎科学 / [12] 膝・足関節・足疾患

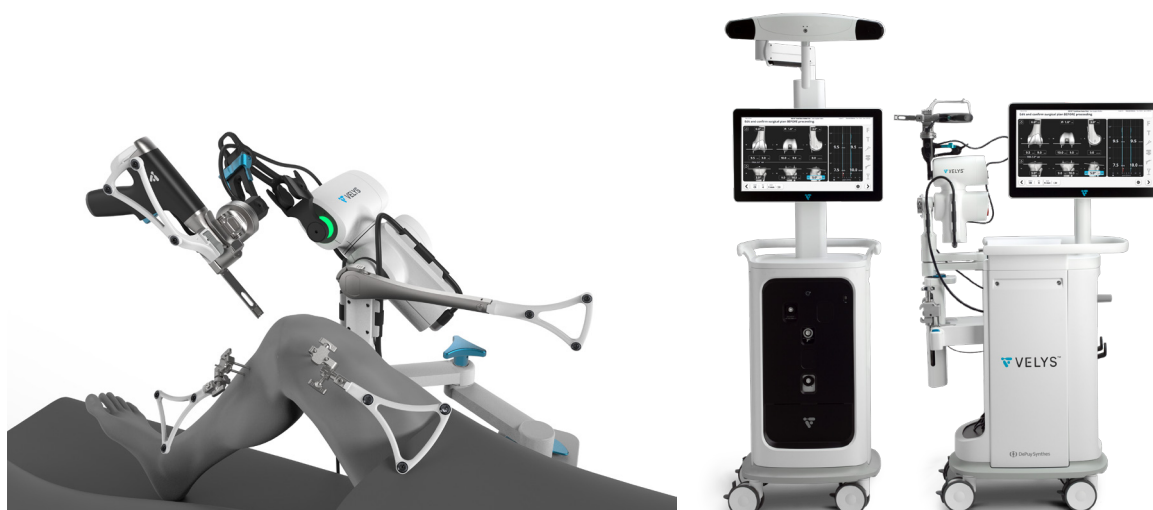
学会 HP



## ランチョンセミナー 5

# Reimagining Knee Restoration with the combination of implant, technique and technology

日本国内において変形性膝関節症に苦しむ患者は増加しており、生存率と満足度を向上させるために術後アウトカムを最適化することが課題とされています。デピューシンセス社は、患者満足度の向上と外科医と共に知を積んでいくために、ATTUNE Knee System と Patient-Specific Technique、および VELYS Robotic-Assisted Solution を組み合わせて提供します。この組み合わせにより、患者はより早く、元通りの膝機能と可動域を取り戻し、「膝関節の置換」を「膝関節の再建」に高めることを目指しています。私が好んでいるプライマリーシステムの重要な利点：より良いキネマティクス / 内側安定性 / 機能 / 強化された初期固定性 / 生物学的長期固定 を紹介します。VELYS Robotic-Assisted Solution を用いて、ATTUNE Gradius Curve を最適なポジションにインプラントングし、患者固有の軟部組織バランスを最適なものとするすることで、効果はより高まります。これらの利点を組み合わせることで、患者満足度の向上を目指しています。



dps.jkkpro.jp

